

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組 組織改正	23年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0605	1 重-8	栄養・食生活に関する教育・相談の実施 両親学級・乳幼児健診・離乳食講習会、育児相談などでの栄養・食生活に関する相談や教育を実施し、家庭の食生活での食育の取り組みを推進する。	継続	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> ファミリー学級 1コース2日間（マタニティクッキング含む）18回開催 延べ参加者数1,175人 育児相談 12回開催 988人 子育て講座（歯科編・栄養編）24回開催 113組参加 1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,293人 2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,068人 ほっとサロン 12回開催 113組参加 離乳食講習会 12回開催 228人参加 ぱくぱく相談 24回開催 延べ177人参加 若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数104組
0702				保育課	実施	ファミリー学級・乳幼児健診・育児クラス、離乳食講習会、育児相談などでの栄養・食生活に関する相談や教育を実施。離乳食講習会はHPで開催の情報提供をした。
0402		地域や家庭における食育の推進 農業マップの作成や農産物の販売、農業景観散策での地域農家と市民の交流事業等を、西東京市食育推進計画に基づき総合的に推進する。また、学校での地場野菜の活用を通して、食の安全や農業について関心を深める。	継続	産業振興課	実施	平成23年10月22日に「農業景観散策会」を実施。田無駅南部地域を中心に、市民17名が参加し、農家2箇所の圃場での交流事業を行った。
1502	2 重-10		継続	学校運営課	継続	地場野菜を給食で使用し、生産者が野菜について学校で話したり、児童がとうもろこしなどの皮むきを行い、食についての知識を深めた。
0605				健康課	充実	庁内12課による「西東京市食育推進会議」を設置し、「健康都市推進委員会作業部会」と併せて進行管理・評価改善する仕組みづくりを行った。また、関係団体と食育ネットワークの構築を目指し、準備委員会を開催した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組 織改正	23年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0605	3 重-8	子育てに関する学習機会の充実 妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。 (再掲)3-2-2-(1)、3-2-2-(2)、4-2-1	継続	健康課	継続	・ファミリー学級 1コース2日間 (マタフィーリング含む) 16回開催 延べ参加者数1,175人 ・育児相談 12回開催 988人 ・子育て講座(歯科編・栄養編) 24回開催 113組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,293人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,068人 ・ほっとサロン 12回開催 113組参加 ・離乳食講習会 12回開催 228人参加 ・ぱくぱく相談 24回開催 延べ177人参加 ・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数104組
1603				公民館	継続	・保育付講座の実施 乳幼児を持つ女性対象の講座を実施 6講座 総計96回 延べ1,236人 ・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」14回 親子105組 ・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	継続	・のどか広場、ピッコロ広場において、健康についてのミニ講座を2回実施した。 ・西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。
0704				子ども家庭支援センター	継続	・広場で父親参加の交流事業を12回実施し、延276人が参加した。
0404	4	父親の育児参加の推進 子育ての男女共同参画を推進するため、男性が育児休業や子育て休暇をとりやすい職場環境づくりや育児休業法の周知徹底、企業に対する啓発を図る。 男性の育児や家事への参画を促すため、男性への学習機会や情報の提供を推進する。そのために、男性が参加しやすい企画や事業を、実施曜日や時間帯等を考慮しながら実施する。 (再掲)3-2-2-(1)、4-1-1	継続	協働コミュニケーション課	実施	夏休み企画「パパの出番ですよ」といして、「紙のからくりを作ろう」を平成23年8月7日(日)「パパとダイナミックに遊ぼう」を平成23年8月21日(日)に実施し、育児介護休業法改正1年を経過したことに伴い、啓発冊子を作成し配付した。冊子の内容は育児介護休業法の解説と取得時の賃金や社会保障、平成22年度で行った講演会での既に育児休業を取得した市民の生の声を掲載して啓発に努めた。また同事業開催のチラシとポスターを市内企業に配付した。
1603				公民館	継続試 行	・土日 10講座 ・祝日 2講座
				健康課	継続	ファミリー学級 1コース2日間 16回開催(2日目土曜日開催)先輩パパの話 延べ参加者数1,175人

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 1 子育て意識

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組織改正	23年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0404	5	子育て意識の啓発の推進 第2次男女平等参画推進計画の中の「父親の育児休業の取得に向けた啓発」等の徹底と連携しながら、子育ての責任が果たせるよう支援する事業の展開を図るとともに、親の気持ちや意見を子どもたちに届ける場、機会づくりをすすめる。	継続	協働コミュニティ課	実施	夏休み企画「パパの出番ですよ」といって、「紙のからくりを作ろう」を平成23年8月7日(日)「パパとダイナミックに遊ぼう」を平成23年8月21日(日)に実施し、育児介護休業法改正1年を経過したことに伴い、啓発冊子を作成し配付した。冊子の内容は育児介護休業法の解説と取得時の賃金や社会保障、平成22年度で行った講演会での既に育児休業を取得した市民の生の声を掲載して啓発に努めた。また同事業開催のチラシとポスターを市内企業に配付した。
1603				公民館	継続試 行	・土日 10講座 ・祝日 2講座
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	実施	2ヶ所の子育て広場において、父親支援事業を行い、父親が来所しやすい場の提供をするとともに、専門スタッフのさりげない働きかけの中で、子育て、育児参加の意識の啓発を行った。
0402	6	労働時間短縮(勤務時間短縮等の周知・支援)の推進 家庭での子育ての重要性を認識し、家族が一緒に過ごす時間が多く持てるよう、労働時間の短縮についての企業啓発、さらには実施企業への支援を推進する。 (再掲)4-1-1	継続	産業振興課	継続	所管部署からの依頼に応じ、商工会を通じ、商工会会員にパンフレットを配布することは可能。
0703	7	地域の子育て意識の醸成 個々の家庭、幼稚園・保育園、学校だけでなく、地域で子どもを育てるとい意識を高めるための活動を、青少年育成会等と連携しながら推進する。 (再掲)4-4	継続	児童青少年課	継続	青少年育成会等が実施する地域の人々(小・中学校、PTA、地域サークル、児童館等)が連携する事業を支援した。
0701				子育て支援課	検討	調査・研究

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

			22.4月組 組織改正	23年度		
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0704		ファミリー・サポート・センター事業の充実 仕事と育児の両立や、在宅で子育てをしている家庭への支援の環境整備の一環として、保育ニーズに対応した相互支援体制を充実するため、ファミリー・サポート・センターに関する情報をわかりやすく提供する方法、利用規則の改善や障害児利用の充実、サポート会員の養成プログラムの内容および方法の充実を総合的に再検討する。 市内施設(保育園・幼稚園・学童クラブ等)と連携して、不安なくファミリー・サポート・センターを利用できるようにするための広報を実施する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	会員交流会と同時開催された社会福祉協議会のふれあいまつりにブースを設置し、パンフレット・資料等を配布。会員交流会では、参加者の市民へ向けて、ファミリー・サポート・センター事業のインフォメーションをするなどして広報を行った。
2002	1 (再掲)4-1-1			社会福祉協議会	実施	市からの委託を受け実施 ・ステップアップ講習会「いろいろなファミリー会員との関わり方」を開催 ・社会福祉協議会ふれあいまつりにて、ファミリー・サポート・センター10周年記念会員交流会を同時開催し、会員、一般市民を対象に人形劇団ボボロによる『あかずきん』を上演 ・市と協議し、緊急災害マニュアル作成。更新時に全会員に郵送 ・病児・病後児については、市と協議の結果、実施しないこととなる
2002	2	高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進(再掲) 子どもと同じ目線で子どもや子育て家庭を支援する、高校生、大学生のボランティア活動支援事業を推進する。	継続	社会福祉協議会	実施	地域活動拠点を活用して大学生が子育てサロンを実施できるよう支援した。
0701	2-3、(再掲)2-5			子育て支援課	検討	調査・研究
0703	3	インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実(再掲) インターンシップ制度を活用し、高校生、大学生による子育てに関わる職業体験を充実する。	継続	児童青少年課	継続	武蔵野大学をはじめとする大学・専門学校よりインターンシップ受け入れ依頼がなかったが、中学生の職場体験を受け入れた。
0702				保育課	実施	インターンシップ制度ではないが武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

			22.4月組 組織改正	23年度		
所管課 番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0404	1-2-1	子育ての仲間づくり、子育てNPO・グループ等の支援の充実(再掲) 市民協働推進センターと地域活動情報ステーションを核として、「子育てひろば」などから生まれた親子グループの自主的な活動の支援や、学童クラブの午前開放など、場所と情報の提供により、子育て中の親たちが気軽に集い、打ち合わせ、情報交換できる場づくりに努める。 子育てサービスの提供機会を増やしその選択肢を広げるため、子育てNPOや子育てグループ等の活動環境を充実させる。	継続	協働コミュニティー課	継続	・NPO等企画提案事業を通して、子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体の活動を支援する。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手で作り出そうとする市民が市民活動に参加しやすい環境の充実を図るため、市民協働推進センターを運営する。 ・子育て分野で活動しているNPO等市民活動団体や自分が望む子育て環境を自らの手で作り出そうとする市民の情報環境を整備するために、地域活動情報ステーション(市民活動支援ホームページ)を活用した。
					実施	基幹型保育園に設置された地域子育て支援センターにおける子育て家庭や親子グループの交流の場の提供。また、保健師や栄養士のコメントを載せた情報誌を発行した。
					継続	・2ヶ所の広場で気軽に集える親子の交流の場を提供した。 ・父親支援事業を12回行い、延276人が参加した。 ・子育てグループ活動室の貸し出しを行い、延345グループが利用し、活動した。
					継続・充実	市内全児童館において子育て支援事業を継続的に実施した。また、単設の学童クラブ施設を活用した乳幼児親子を対象とした出前児童館事業も継続的に実施した。 市民と共催で地域での子育てをテーマにした「こそだてフェスタ」を実施し、子育てサークル・団体の紹介とサークル・団体の横のつながりの場を作り、子育て世代への支援を行った。
					実施	地域活動拠点での学生の子育てグループを支援した。 「歳末たすけあい地域福祉募金」の配分金を活用して、子育てグループに助成金を交付した。(4団体) 子育てサロン開設講座修了者の支援を実施した。 子育てグループの情報をホームページに掲載して情報提供を行った。 子育てフェスタに協力した。
0702			保育課	実施		
0704			子ども家庭支援センター	継続		
0703			児童青少年課	継続・充実		
2002			社会福祉協議会	実施		

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 1 子育ての支え合い意識

				22.4月組 組織改正	23年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1601	5	地域の人材発掘・活用の推進(再掲) 1-2-1、(再掲) 4-3	継続	社会教育課	実施 充実	・人材情報の収集整備を行った(平成24年3月31日現在68人、141件登録) ・市民の人材情報の活用を促進するため、生涯学習人材情報登録者の自主企画講座一覧(平成24年3月31日現在25人から35講座の登録)を作成し、公民館・学校等関係機関へのPR、周知を図った。
2002				社会福祉協議会	実施	都立高校の奉仕活動授業での講演(保谷)。 小学校での総合的な学習の時間における福祉体験授業(10校26プログラム、車椅子体験・アイマスク体験・手話体験・点字体験・視覚障がい者講演・盲導犬利用者講演)を登録ボランティア・ボランティア団体などと実施。
2003				シルバー人材センター	実施	小中学生対象各種教室の開催(継続) 東伏見教室 その他教室 小学生習字 西原教室 学習教室 小学生算数・国語 中学生英語・数学・国語 小学生対象夏休み無料手芸教室の開催(継続)
1999				関係各課		

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

所管課番号		施策・事業名及び内容	継続/新規	22.4月組 組織改正	23年度	
担当課	実績			具体的な 取り組み内容		
0703	1 重-3	<p>プレイリーダーの養成と活用(再掲)</p> <p>プレイリーダーの育成事業を実施する。また、小学校での「遊びの学校」事業や、地域の子どもの遊び支援グループなどに対する、プレイリーダー(子どもの遊びや活動の支援者)派遣事業を推進していく。また、中学生対象の遊びの事業を充実する。</p> <p>1-2-1、(再掲)1-2-2、4-4</p>	継続	児童青少年課	継続	<p>民間の専門事業者(NPO)に講師を依頼し、市内高校・大学、育成会などに働きかけを行い養成講座を実施した。講座終了後のアウトプットの場として、児童館事業を始め、歩け歩け会や中高生年代プロジェクトへの参画を実現させた。</p>
1601				社会教育課	検討	<p>・プレイリーダー育成後の活用について、児童青少年課と協議した。</p>
0605	2	<p>子育てに関する学習機会の充実(再掲)</p> <p>妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。</p> <p>3-1、(再掲)3-2-2-(2)、4-2-1</p>	継続	健康課	継続	<p>・ファミリー学級 1コース2日間 (マタニティクッキング含む) 16回開催 延べ参加者数 1,175人</p> <p>・育児相談 12回開催 988人</p> <p>・子育て講座(歯科編・栄養編) 24回開催 113組参加</p> <p>・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,293人</p> <p>・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,068人</p> <p>・ほっとサロン 12回開催 113組参加</p> <p>・離乳食講習会 12回開催 228人参加</p> <p>・ばくばく相談 24回開催 延べ177人参加</p> <p>・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 104組</p>
1603				公民館	継続	<p>・保育付講座の実施 乳幼児を持つ女性対象の講座を実施 6講座 総計96回 延べ1,236人</p> <p>・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」14回 親子105組</p> <p>・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施</p>
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	継続	<p>・のどか広場、ピッコロ広場において、健康についてミニ講座を2回実施した。</p> <p>・西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。</p>

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

		22.4月組 織改正		23年度		
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0701		幼稚園、保育園における子育てに関する学習の 機会の検討	新規	子育て支援 課	検討	検討
0702	3	幼稚園・保育園での父母会とともに、これから子 どもを持つ人に子どもの育ちを体験してもらうため、 幼稚園・保育園での実際の子どもたちとのふれあ いを中心とした父母教室の開催を、母子保健と連 携して推進する。		保育課	継続	子育て広場事業で年4回実施し た「赤ちゃんのつどい」、「離乳食 講習会」に参加してもらった。健 康課主催のファミリー学級に参加 し、センターのPRを実施した。
0605				健康課	検討	これから子どもを持つ人を対象と する、妊娠前夫婦や男女への事 業は未実施の状況にある。
0704		家庭教育支援事業の推進（再掲）	継続	子ども家庭 支援セン ター	継続	・基幹型保育園と連携し子育て 情報の提供を行った。 ・父親が広場に集うきっかけとな るよう父親支援事業を12回を実 施した。
0702	1-1-2	親自身が親役割を理解し、主体的に家庭教育に 取り組んでいく力をつけていけるよう、学校・保育 園・幼稚園・児童館・学童クラブ・公民館等が連携 し、家庭教育支援事業に取り組む。 また、家庭の教育力を高める方策の一つとして、 家族それぞれが多様な形で参画可能な事業展開 を推進する。		保育課	実施	新たに基幹型保育園が建替えに より子育て広場を開設したため、 更に、グループ交流、子育て講 座の場が拡大し、地域の子育て 家庭の支援の輪が広がった。
0703				児童青少年 課	継続	児童館における各種イベントや、 学童クラブにおける父母会共催 行事の際の父親への協力要請と 参画の積極的な呼びかけを引き 続き図った。
0605	4			健康課	継続	・ファミリー学級 1コース2日間 （マタニティークッキング含む） 18回開催 延べ参加者数 1,175人 ・育児相談 12回開催 988人 ・子育て講座（歯科編・栄養編） 24回開催 113組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,293人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,068人 ・ほっとサロン 12回開催 113組参加 ・離乳食講習会 12回開催 228人参加 ・ぱくぱく相談 24回開催 延べ177人参加 ・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数 104組
1603				公民館	継続	親子が触れ合う機会を提供する 講座14講座を延べ26回実施し た。 「お父さんと肉まんを作るう」を実 施し、父と子16人が参加した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（1）学習の機会

22.4月組織改正 23年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	5	父親の育児参加の推進(再掲) 子育ての男女共同参画を推進するため、男性が育児休業や子育て休暇をとりやすい職場環境づくりや育児休業法の周知徹底、企業に対する啓発を図る。 男性の育児や家事への参画を促すため、男性への学習機会や情報の提供を推進する。そのため、男性が参加しやすい企画や事業を、実施曜日や時間帯等を考慮しながら実施する。 3-1、(再掲)4-1-1	継続	子ども家庭支援センター	継続	・広場で父親参加の交流事業を12回実施し、延276人が参加した。
0404				協働コミュニティ課	実施	夏休み企画「パパの出番ですよ」といって、「紙のからくりを作る」を平成23年8月7日(日)「パパとダイナミックに遊ぼう」を平成23年8月21日(日)に実施し、育児介護休業法改正1年を経過したことに伴い、啓発冊子を作成し配付した。冊子の内容は育児介護休業法の解説と取得時の賞金や社会保障、平成22年度で行った講演会での既に育児休業を取得した市民の生の声を掲載して啓発に努めた。また同事業開催のチラシとポスターを市内企業に配付した。
0605				健康課	継続	ファミリー学級 1コース2日間16回開催(2日目土曜日開催)先輩パパの話 延べ参加者数1,175人
1603				公民館	継続試行	・土日 10講座 ・祝日 2講座
1604	6	読み聞かせリーダー育成事業の推進(再掲) 子どもが本に親しみ、読書にいきいきかけとなる「読み聞かせリーダー」の育成に努める。 1-2-2	継続	図書館	実施	フォローアップ講座(2回)を実施養成講座受講生の継続的活動支援をおこなった。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（2）交流

22.4月組織改正 23年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	1	「遊びの学校」事業の検討・実施(再掲) 現行の小学校の校庭開放、地域生涯学習事業、出前児童館との連携を図りながら、放課後の子どもの安全・安心の活動拠点、居場所事業として「遊びの学校」事業を、国の「放課後子どもプラン」を視野に入れながら検討・実施する。 実施にあたっては、地域の育成会や関連団体、地域市民の協力や参加を得ながら小学校施設を活用し、子どもが安心して集い・遊び・学べる場所とするためにプレリーダーを配置していく。	継続	児童青少年課	継続	出前児童館の開催や育成会と協力したデイキャンプなどを継続的に実施した。
1601	重-3	1-2-2(再掲)4-4		社会教育課	検討	・先進市における放課後子供教室事業の視察や社会教育委員の会議における提言内容を整理し、事業の実施に向けた具体的な検討を行う。
0704	2重-11	子ども総合支援センターにおける子育てグループの活動場所の充実と活動の推進 子ども総合支援センター内の活動室について、子育てサークルや子育て関連のボランティアによる利用の実態を把握し、より使いやすい場所になるような工夫を図っていく。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・子育てグループ活動室の利用が進み、延345グループが利用し、活動した。 ・子育てグループ活動室利用団体に対して、子育てハンドブックサークル情報への掲載を促した。
0702	3	園庭開放の推進 乳幼児とその親の交流と遊び場づくりのため、保育園の園庭開放を推進し、一層の充実を図る。 (再掲)4-4	継続	保育課	継続	地域の子育て家庭等と交流を図るため保育園園庭の開放を実施した。
0605		子育てに関する学習機会の充実(再掲) 妊産婦や乳幼児の健康増進のため、両親学級、育児学級、各種の講習・講座・講演、健康教育・グループワークの機会や知識の普及、仲間づくりなどの内容を見直し、充実する。 新設した1歳児クラス・2歳児すくすくクラス事業の普及をさらに推進する。また幼児期だけでなく、思春期の子どもをもつ親に対する学習機会についても充実させる。 (再掲)3-1-3、3-2-2-(1)、4-2-1		健康課	継続	・ファミリー学級 1コース2日間(マタニティークッキング含む) 16回開催 延べ参加者数1,175人 ・育児相談 12回開催 988人 ・子育て講座(歯科編・栄養編) 24回開催 113組参加 ・1歳児お誕生相談会 24回開催 参加者数1,293人 ・2歳児すくすく相談会 24回開催 参加者数1,068人 ・ほっとサロン 12回開催 113組参加 ・離乳食講習会 12回開催 228人参加 ・ばくばく相談 24回開催 延べ177人参加 ・若年ママクラス 12回開催 延べ参加組数104組
1603	4		継続	公民館	継続	・保育付講座の実施 乳幼児を持つ女性対象の講座を実施 6講座 総計96回 延べ1,236人 ・保育付講座をPRするための「保育室プレ体験」14回 親子105組 ・情報の提供 掲示板、パンフレットコーナーでの情報の提供、問い合わせのあった市民への学習相談の実施
0701				子育て支援課	検討	検討
0704				子ども家庭支援センター	継続	・のどか広場、ピッコロ広場において、健康についてのミニ講座を2回実施した。 ・西東京市私立幼稚園連絡協議会と共催により、子育て世代の保護者を対象とした講演会を開催した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（2）交流

				22.4月組織 改正	23年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0702	5	乳幼児とふれ合う場づくりの推進(再掲) 小・中・高校生と乳幼児とのふれ合い活動や、遊びのボランティア、ベビーシッター活動を通じて、異年齢の子どもたちの交流をすすめる。保育園や幼稚園などが主催する行事に、小学生・中学生・高校生などが参加できるように促進する。小学校・中学校・高校の授業等の中で、幼稚園や保育園の訪問やボランティアなどを推進する。 2-1(再掲)4-1-1	継続	保育課	実施	小学生は職場体験、中学生についてはボランティアを受け入れた。 ・中学校からの依頼 ・ボランティアセンターからの依頼 ・個人からの申込み。
1503				教育指導課	実施	・各中学校の実態に応じ、職場体験で、幼稚園や保育園におけるボランティア体験を実施した。
0701				子育て支援課	調査検討	調査検討
0704	6	子育てひろば事業の充実 のどかひろば、ピッコロひろば、保育園、児童館で実施している子育てひろば事業を充実し、多様なニーズを抱える利用者により幅広く応えていける広場運営に努める。活動室の貸し出しなどを通じて市民との連携を深める。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・のどか広場利用者は延28,276人、ピッコロ広場利用者は延25,088人だった。 ・父親支援事業を12回行い、延276人が参加した。
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館における子育て支援に係わる事業は引き続き実施した。 実施例： ・乳幼児年齢別サークル支援事業 ・子育て相談事業 ・遊び場の提供(乳幼児ルーム) ・ランチタイムの場の提供 ・授乳室の整備等 ・子育て関係機関との連携事業(保育園・栄養士・保健師等)
0702				保育課	充実	建替えにより、すみよし保育園に5箇所目の子育て広場を開設し、市民の利便性の向上に努めた。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（3）相談

22.4月組
組織改正

23年度

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	1 重-9	相談に関する情報提供の充実 市報や市のホームページでの情報提供、インターネット活用、子育て施設等での相談に関する情報提供を継続して進めるとともに、青少年も含めた子ども・子育てに関わる情報の一元化を図るよう検討していく。 また、ITネットワークを活用した子育て家庭の相互交流活動の活性化について検討する。	継続	子ども家庭支援センター	継続	・市報、ホームページ、リーフレット、子育てハンドブック等で子育て支援関連の情報を提供した。 ・子育て関連の情報を掲示し、問い合わせがあった際には電話等で仲介を行った。
0605				健康課	継続	・市報、ホームページ、リーフレット、子育てハンドブック等で子育て支援関連の情報を提供した。 ・子育て関連の情報を掲示し、問い合わせがあった際には電話等で仲介を行った。
1999				関係各課		
0604	2 重-14 (再掲)4-1-2	障害のある子どもの療育・教育相談事業の推進 電話・来所・巡回等、多様な形態での療育や教育に関する相談を推進する。 早期から障害児の相談を受けるとともに、就学相談を適切にすすめられるよう、こどもの発達センター(子ども家庭支援センター)、幼児施設など関係機関とより一層の協力・連携を図る。 就学後も、相談事業の継続と支援の充実を図る。 乳幼児期からの成長過程に応じて、切れ目ない支援を実施できるよう制度改善を実施する。	継続	障害福祉課	継続	電話・来所の相談、また関係各機関とも連携をとりながら相談支援の継続と充実を図った。
0704				子ども家庭支援センター	実施	職員1名が発達支援コーディネーターとして相談、関係機関との連携業務に専念し、相談・連携の充実が図れた。
1505				教育支援課	継続	市立小・中学校特別支援学級(固定制)、都立特別支援学校(盲・ろう・養護)への就学・転学相談、通級への入級相談を行った。学校において臨床心理士(週1回派遣)による相談を行った。保育園に対して、一定期間臨床心理士を派遣し、保育士、保護者の相談に応じた。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育てでの支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（3）相談

所管課番号		施策・事業名及び内容	継続/ 新規	22.4月組 組織改正	23年度	
番号	担当課			実績	具体的な 取り組み内容	
0704	3 重- 15	<p>育児・子育て相談事業の充実</p> <p>母子保健事業の育児相談の充実、とりわけ訪問相談の充実を図る。子ども総合支援センター、地域子育て支援センター、保育園、児童館など、多様な場所で行われることになる子育て相談事業との役割分担と協働を推進する。各機関での相談が断片的な内容になることを防止するため、関係機関の連携を実施する。</p> <p>地域の子育て経験者（先輩パパ・ママ）による子育て相談の実施を検討するとともに、中高生やその保護者のための相談体制を充実する。</p> <p>新生児期からの訪問や健診事業などにおいて連絡を取ることができなかった家庭に対しては継続的な働きかけを実施する。</p> <p>(再掲)3-2-2-(4)、4-2-1</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携して、子育て家庭への支援に努めた。月～土まで相談を実施し、新規相談804件、活動延べ数8,214件。 ・ピッコロ広場、のどか広場で、常時相談を受け、必要時は専門機関と連携をしながら、保護者の相談に応じた。 ・子ども家庭支援センター事業を市広報に年2回掲載、小中学生向けリーフレット等を配布した。
0605				健康課	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談事業(12回開催) 来所者 988人 ・こんにちは赤ちゃん訪問 延べ訪問件数 1,751件 ・新生児・産婦相談電話 延べ人数 477件 ・ファミリー学級にて先輩パパ、ママの育児の体験談を聞き、赤ちゃんのいる生活についてのイメージ化をはかった。 1コース2日間 16コース開催 延べ参加人数 1,175人
0702				保育課	充実	建替えにより、すみよし保育園に5箇所目の子育て広場を開設し、市民の利便性の向上に努めた。
0703				児童青少年課	継続	市内全児童館において子育て支援に係る事業を定期的実施した。また、保育園など子育て関係機関と連携した事業を実施した。小～高校生年代の児童からの相談は、相談室等を活用し応じた。
0704				4	<p>子育て相談担当者の研修事業の充実</p> <p>保健・福祉・教育等、さまざまな機関における子育て相談担当者の研修を充実する。</p>	子ども家庭支援センター
1999	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・症例検討会を実施した 年12回 ・症例検討会の一環として、訪問指導員を対象とした「妊産婦支援」にかかわる研修を、母子保健事業従事者を対象に「ケース対応のポイント」をテーマに講演会を実施した 			
	関係各課					

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3 - 2 子育ての支え合い

3 - 2 - 2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（4）情報

				22.4月組 組織改正	23年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0103	1 重-9	子育て家庭への情報提供の充実 市報、市のホームページ、パンフレット、リーフレット、機関誌などを通じて、子育てNPO・グループや幼稚園・保育園・学校などの子育て情報を充実する。 (再掲)4-1-1	継続	秘書広報課	継続	担当課からの依頼により、子育て家庭への情報を市報、ホームページなどの広報媒体の特性を活かした情報発信を行う。
0702				保育課	継続	・市ホームページに認可保育所の欠員状況及び認可保育園、認可外保育施設についての情報を掲載。 ・認証保育所の欠員状況を揭示 ・認可保育園案内、保育園のしおり、認可外保育室の案内の各冊子を作成した。 ・市HPに基幹型保育園の講座情報等のお知らせを掲載した。
0701				子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行
1999				関係各課		
0403	2	外国語による広報活動の充実 生活に関わる内容のパンフレットについて、市民・NPOの協力を得て、平易な日本語での記載や外国人登録者数の変化に応じた言語をカバーする等、継続的な推進を図る。	継続	文化振興課	実施	平易な日本語及び英語・中国語・ハングルによる生活便利帳を発行した。2,000部。 市報から必要な情報を抜粋し、平易な日本語及び英語・中国語・ハングルで毎月1回「くらしの情報」を発行した。毎月560部。
0605	3	救急医療情報提供の充実 市報や市のホームページを通じて、救急医療情報の提供を充実する。	継続	健康課	継続	市報や市のホームページ、年1回全戸配布の西東京市健康事業ガイド、窓口で配布している西東京市医療マップに、休日の応急診療情報を掲載した。夜間については、24時間対応する東京都医療機関案内サービス(ひまわり)を同様に周知した。

子育て支援計画（平成22～26年度）進捗状況調査票

3 子育て家庭の支え合い

3-2 子育てでの支え合い

3-2-2 子育て・子育てに関する支え合いの状況（4）情報

				22.4月組 組織改正	23年度	
所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0704		<p>育児・子育て相談事業の充実(再掲)</p> <p>母子保健事業の育児相談の充実、とりわけ訪問相談の充実を図る。子ども総合支援センター、地域子育て支援センター、保育園、児童館など、多様な場所で行われることになる子育て相談事業との役割分担と協働を推進する。各機関での相談が断片的な内容になることを防止するため、関係機関の連携を実施する。</p> <p>地域の子育て経験者(先輩パパ・ママ)による子育て相談の実施を検討するとともに、中高生やその保護者のための相談体制を充実する。</p> <p>新生児期からの訪問や健診事業などにおいて連絡を取ることができなかった家庭に対しては継続的な働きかけを実施する。</p> <p>3-2-2-(3)、(再掲)4-2-1</p>	継続	子ども家庭支援センター	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携して、子育て家庭への支援に努めた。月～土まで相談を実施し、新規相談804件、活動延べ数8,214件。 ・ピッコロ広場、のどか広場で、常時相談を受け、必要時は専門機関と連携をしながら、保護者の相談に応じた。 ・子ども家庭支援センター事業を市広報に年2回掲載、小中学生向けリーフレット等を配布した。
0605	4 重-8		継続	健康課	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談事業(12回開催) 来所者 988人 ・こんには赤ちゃん訪問 延べ訪問件数 1,751件 ・新生児・産婦相談電話 延べ人数 477件 ・ファミリー学級にて先輩パパの育児の体験談を聞き、赤ちゃんのいる生活についてのイメージ化をはかった。 1コース2日間 16コース開催 延べ参加人数 1,175人
0702				保育課	充実	<p>建替えにより、すみよし保育園に5箇所目の子育て広場を開設し、市民の利便性の向上に努めた。</p>
0703				児童青少年課	継続	<p>市内全児童館において子育て支援に係わる事業を定期的実施した。また、保育園など子育て関係機関と連携した事業を実施した。小～高校生年代の児童からの相談は、相談室等を活用し応じた。</p>
0701	5	<p>子育てハンドブックの充実、子育て施設・遊び場マップ等の検討</p> <p>西東京市子育てハンドブックを充実させる。また、子どもたちが遊べる施設や場所等の情報を掲載した「子育て施設・遊び場マップ」について検討する。</p>	新規	子育て支援課	実施	<p>子育てハンドブックの発行</p>